

## 日本組織適合性学会誌「MHC」編集委員長就任のご挨拶

平成 19 年度から編集委員長を拝命いたしました。

近年、臓器移植や造血幹細胞移植の臨床現場では、クロスマッチ検査の重要性が高まっています。特に腎臓移植では免疫抑制療法の進歩によって組織適合性の価値が疑問視される時期もありました。しかし最近 10 年間の FACS クロスマッチおよび Flow PRA などの検査法の進歩と普及、そして血漿交換、免疫グロブリン大量療法、抗 CD20 抗体などを用いた既存抗体陽性症例に対する予防法・治療法が開発され、臓器移植における抗体検査の免疫学的意義が明確になりました。

現在、日本組織適合性学会は基礎系中心の学会と認識されています。学会誌としての「MHC」も、基礎的内容の学術誌と理解されています。

私の責務は「MHC」を基礎と臨床の統合した学術誌にすることです。具体的には、基礎的な内容の質と量は維持しつつ、臨床面での内容を充実させることです。そして臨床の会員(読者)が読めば、MHC の基礎的研究の意義を理解でき、基礎分野の会員が読めば日頃の検査・研究の成果が臨床でどのように生かされているかを認識できる学術誌とすることです。

さらに従来原著論文に加え、short communication 的な短報論文を新たに設け論文投稿の間口を広げるべく投稿規定も変更いたします。

最初の企画として、造血幹細胞移植と臓器移植のトピックス[シリーズ: 移植医療と組織適合性]を毎号各 1 つずつ、世界のエキスパートに解説していただきます。

本号から開始します。ご期待ください。

大阪大学大学院医学系研究科・先端移植基盤医療学  
高原 史郎

## 日本組織適合性学会誌 MHC 編集委員会

### 編集委員長

高原 史郎 大阪大学大学院医学系研究科先端移植基盤医療学

### 編集委員

赤座 達也 特定非営利活動法人 HLA 研究所  
一戸 辰夫 京都大学医学部附属病院血液腫瘍内科  
江川 裕人 京都大学医学部附属病院臓器移植医療部  
木村 彰方 東京医科歯科大学難治疾患研究所分子病態分野  
佐治 博夫 特定非営利活動法人 HLA 研究所  
佐田 正晴 国立循環器病センター研究所再生医療部移植外科  
下嶋 典子 奈良県立医科大学細菌学教室  
椿 和央 近畿大学医学部奈良病院血液免疫内科  
成瀬 妙子 東京医科歯科大学難治疾患研究所分子病態分野  
難波 行臣 兵庫県立西宮病院泌尿器科

### 編集協力者

安藤 麻子 東海大学医学部基礎医学系分子生命科学  
石川 善英 日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所研究開発部  
石谷 昭子 奈良県立医科大学法医学教室  
猪子 英俊 東海大学医学部分子生命科学系遺伝情報部門  
太田 正穂 信州大学医学部法医学教室  
大谷 文雄 北里大学医学部免疫学講座  
小河源 悟 福岡大学病院腎臓・膠原病内科  
小幡 文弥 北里大学医療衛生学部免疫学  
柏瀬 貢一 東京都赤十字血液センター検査部  
小林 賢 日本薬科大学 生物学研究室  
酒巻 建夫 国立病院機構千葉東病院 HLA 検査室  
杉谷 篤 九州大学大学院医学系研究科臨床腫瘍外科学分野  
千住 覚 熊本大学大学院医学薬学研究部免疫識別学分野  
田中 秀則 東京都赤十字血液センター検査部  
田邊 一成 東京女子医科大学泌尿器科  
徳永 勝士 東京大学大学院医学系研究科人類遺伝学分野  
中島 文明 日本赤十字社中央血液研究所研究開発部  
永尾 暢夫 神戸常盤短期大学衛生技術科  
西村 泰治 熊本大学大学院医学薬学研究部免疫識別学講座  
平山 謙二 長崎大学熱帯医学研究所環境医学部門疾病生態分野  
森島 泰雄 愛知県がんセンター中央病院  
安波 道郎 長崎大学熱帯医学研究所国際連携研究戦略本部  
屋部登志雄 日本赤十字社中央血液センター製剤部

## 第 16 回 日本組織適合性学会大会のご案内

第 16 回 日本組織適合性学会大会  
 大会長 赤座 達也

初夏の候、皆様には益々御清祥のこととお慶び申し上げます。

第 16 回日本組織適合性学会大会を下記の要領で開催致します。今大会は、「MHC と抗体の新時代—臨床への展開」をテーマとしますので、会員の皆様の多数のご参加をお待ち致しております。

会 期： 2007 年 9 月 9 日(日)～9 月 11 日(火)

会 場： ばるるプラザ京都

京都市下京区東洞院通七条下ル東塩小路町 676 番 13 (JR 京都駅北口東横)

TEL: 075-352-7444

### 大会内容(いずれも予定)

1. Terasaki シンポジウム 「エピトープによる抗体特異性解析の基礎と臨床応用」(仮題)
  - 1) 基調講演 P.I.Terasaki Terasaki Foundation Laboratory  
 「HLA epitopes and their role in alloimmunization」
  - 2) 報 告 基礎的検討・妊娠・輸血・移植における抗体のエピトープレベルの解析の試み
2. ワークショップ:「ようこそ組適塾へ!」: 移植医療(臓器移植と造血幹細胞移植)の症例について、主治医からの質問を、会場の参加者がクイックレスポンスで回答し、集計した結果を表示します。それを司会者とコメンテーターが解説し、参加者と共に討論する新しい方式のワークショップを目指します。
3. 特別講演: 木村 彰方 東京医科歯科大学・難治疾患研究所・難治病態研究部門  
 「難治性循環器疾患の病因と病態形成機構の解明に向けて」  
 特別講演: 徳永 勝士 東京大学医学部人類遺伝学講座  
 「HLA の多型性に学ぶ」
4. 一般演題・学術奨励賞発表
5. QC ワークショップ (DNA タイピング部門, 抗体部門), 認定技術者講習会
6. イブニングセミナー
7. ランチョンセミナー, その他

### 参加登録費

参加費は事前登録を行います。

	理事・評議員	会員・非会員
事前登録 (2007 年 7 月 31 日受付まで)	¥8,000	¥6,000
当日参加 (2007 年 8 月 1 日以降)	¥10,000	¥8,000

事前登録参加費は下記の銀行口座に振り込みをお願いします。入金確認後、大会事務局より参加証の引き換え券を郵送致します。参加証(領収書兼用)は、当日学会受け付けにてお渡し致します。なお、お振り込みの際には、お名前を、複数の場合はその人数分の名前をご記入願います。

(振込先) UFJ 銀行 東松原支店  
普通 口座番号 3746449  
第 16 回日本組織適合性学会大会事務局 赤座達也

#### 懇親会

2007 年 9 月 10 日(月) 18:30 (予定)より懇親会を開催致します。奮ってご参加ください。

#### 宿泊・交通について

本大会の宿泊、交通に関しましては、各自ご手配願います。京都市内のホテルは混雑が予想されますので、お早めに予約されることをお勧め致します。

#### 大会事務局

本大会に関するお問合せは、下記の大会事務局にお願いいたします。  
〒606-8396 京都市左京区川端丸太町下ル下堤町 82  
特定非営利活動法人 HLA 研究所  
第 16 回日本組織適合性学会大会 事務局  
Tel: 075-762-5201 FAX: 075-762-5202 E-Mail: 16jshi-jimu@hla.or.jp

#### その他

大会情報は今後の MHC 誌上、および日本組織適合性学会ホームページで随時更新いたします。

## 組織適合性検査技術者認定制度 平成 19 年度・認定 HLA 検査技術者講習会のお知らせ

組織適合性検査技術者認定制度委員会  
委員長 佐田 正晴  
組織適合性検査技術者認定制度委員会教育部会  
部会長 西村 泰治

日 時：平成 19 年 9 月 9 日(日) 16～18 時ごろの予定(詳細は次号ならびに学会ホームページにて御案内いたします。)

場 所：ばるるプラザ京都(京都市下京区東洞院通七条下ル東塩小路町 676 番 13 JR 京都駅北口東横)

参加費：2,000 円(テキスト代を含む)

内 容：各講習とも質疑応答を含めて、35 分を予定しています。なお講習のタイトルは、今後、若干変更される可能性があります。

- (1) 臓器移植と HLA——組織適合性検査と HLA 抗体——  
佐藤 壯 先生 (札幌北楡病院・臨床検査科)
- (2) 骨髄バンクにおける HLA 適合の考え方  
加藤 和江 先生 (日本赤十字社 中央骨髄データセンター)
- (3) 造血幹細胞移植の臨床  
日野 雅之 先生 (大阪市立大学大学院医学研究科 血液病態診断学)

この講習会は、今後 HLA 検査技術者認定を取得、あるいは更新しようとする者を対象に実施されますが、それ以外の者であっても自由に参加することができます。受講希望者には、以下の申込書に必要事項を記入し、熊本大学大学院医学薬学研究部・免疫識別学分野宛に FAX (096-373-5314) で平成 19 年 7 月 31 日(月)までに送付してください。あるいは、E メールで件名を「HLA 講習会」とし、申込書の必要事項を書き込んで「midorifu@kaiju.medic.kumamoto-u.ac.jp」宛に、上記締め切り日までに送信してください。テキストは、申込数に応じて作成し、申込者に優先して配布します。そのため当日の申し込み者については、テキストの配布を受けられない場合がありますことを、あらかじめご了承ください。なお参加費は平成 19 年 8 月 31 日(木)までに、指定の郵便振替口座(口座番号：00160-7-482142、口座名称：組織適合性技術者認定制度委員会)に振込んでください。振替用紙の通信欄に、受講(予定)者の所属、氏名とともに、「平成 19 年度認定 HLA 検査技術者講習会受講料」と記載してください。参加費前納者には、事前に講習会資料を送付させていただきます。なお受講申し込みをされ参加費を振り込まれた方で、当日欠席された方には返金できませんことを御了承ください。

### 平成 19 年度認定 HLA 検査技術者講習会 受講申込書

(学会ホームページからダウンロードできますので、そちらも御利用ください。)

FAX 送信先：096-373-5314, E メール送信先：midorifu@kaiju.medic.kumamoto-u.ac.jp

氏 名：

所 属：

住 所：〒

電 話 番 号：

FAX 番 号：

E メールアドレス：

HLA 検査技術者認定取得予定 なし あり → 平成 年度を予定

## 2007年認定技術者・認定指導者更新手続きに関する通知

日本組織適合性学会・組織適合性技術者認定制度委員会  
委員長 佐田 正晴

既に更新手続きに関しては JSHI ホームページおよび MHC 誌 Vol. 13, No. 3, 2007 に掲載されているところですが、今年は 2002年(平成14年) に特例認定を受けた、認定検査技術者および認定指導者の更新年にあたります。

認定制度が開始されてから初めての更新のため、種々混乱が予想されますが、更新申請のための書類提出に関していくつかの変更・留意点がありますので、お知らせします。

### 1. 申請書類提出期限の延長について

当初、提出締め切り日を 4月13日(金)としていましたが、MHC 誌の発行からの期間が短いため、これを 6月29日(金)事務局必着に変更します。

### 2. 更新申請要領の訂正について

MHC 誌 Vol. 13, No. 3, 2007 の P. 179 「4. 提出書類」の記載に誤りがありました。

- 認定 HLA 検査技術者更新者申請書類は 様式 4, 様式 2 の 1~6 です。
- 認定組織適合性指導者更新者申請書類は 様式 5, 様式 2 の 1~6 です。

### 3. 貼付用台紙(様式 2 の 5)への添付書類について

学会参加証、QCWS 参加証、講習会参加証などを事務手続きのために提出したり誤って廃棄したため原本を貼付出来ない場合は、コピーでも構いません。また、学会、QCWS 集会、講習会に参加したものの参加証原本もコピーも保管していない場合は、その旨を台紙(様式 2 の 5)に記載して下さい。

### 4. QCWS 参加の扱いについて

QCWS への参加と学会期間中に開催される QCWS 集会への参加を誤解釈されている認定指導者の方がおられます。

認定検査技術者および認定指導者の認定更新には、前年度までの5年間に QCWS への参加(指導者の場合は 集会のみの参加も可)が必須となっていますので、お間違いなきようお願いいたします。今回の更新対象となる方々について言えば、平成14年の第6回 QCWS (QCWS 集会)から平成18年の第10回 QCWS (QCWS 集会)のいずれかへの参加が必須です。

\*その他、更新手続きに関して不明な点がありましたら、組織適合性技術者認定制度事務局まで、原則としてメール(jshiqcws.tis@mri.tmd.ac.jp)にてお問い合わせ下さい。

## 組織適合性技術者認定制度委員会・部会名簿 (2007年)

### 組織適合性技術者認定制度委員会

委員長：佐田 正晴

副委員長：小林 賢

委員：赤座 達也, 石川 善英, 猪子 英俊, 太田 正穂, 木村 彰方, 酒巻 建夫, 佐治 博夫,  
田中 秀則, 中島 文明, 成瀬 妙子, 西村 泰治, 徳永 勝士

### 資格審査部会

部会長：小林 賢

副部会長：田中 秀則

部員：柏瀬 貢一, 中島 文明, 成瀬 妙子

### 教育部会

部会長：西村 泰治

副部会長：成瀬 妙子

部員：太田 正穂, 小河原 悟, 木村 彰方, 小林 賢, 酒巻 建夫, 佐治 博夫, 佐田 正晴,  
徳永 勝士, 中島 文明, 平山 謙二, 丸屋 悦子

### 試験問題検討部会

部会長：太田 正穂

副部会長：石川 善英

部員：石谷 昭子, 大橋 順, 小河原 悟, 柏瀬 貢一, 木村 彰方, 小林 賢, 高原 史郎,  
田中 秀則, 徳永 勝士, 中島 文明, 西村 泰治, 平山 謙二, 丸屋 悦子, 屋部 登志雄

### QCワークショップ部会

部会長：木村 彰方

副部会長：成瀬 妙子

DNA部門長：酒巻 建夫

DNA副部門長：安波 道郎

抗体部門長：赤座 達也

抗体副部門長：中島 文明

部員：太田 正穂, 柏瀬 貢一, 小林 賢, 田中 秀則, 佐田 正晴, 丸屋 悦子